

「安心して食べ続ける」ための 生活維持期連携シートが出来ました

- 病院・高齢者施設で退院・退所時に食べている嚥下食の形態を、次の施設や生活の場に伝えるツールとして活用していただく栄養シートです。PDF版を印刷していただくと、直接書き込むことが出来ます。
- 栄養士や管理栄養士など専門の職種だけでなく生活維持期・介護に携わるたくさんの方に使っていただけるように、学会分類別の言葉でなく、料理形態の写真を掲載して分かりやすくしています。
- 特別用途食品や嚥下困難者用食品を利用するときに「どんなものを購入すればよいのか分からない」を解決できるように、写真入りの学会分類別シートも作りました。
- 咀嚼、嚥下機能に問題のある方は、料理の形態、硬さなどが変わってしまうと、食事がしづらくなってしまい、低栄養、QOL低下の原因にもなります。それらを予防するためにも連携シートを活用し、食事の情報をお互い共有していくことはとても重要なこととなります。